

横浜F・マリノスからのお題 春先にサッカー観戦へ誘いたくなる方法とは!?

-エン・ジャパンのコンテストサイト、「コトナス」で募集開始-

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、ビジネスアイデアのコンテストサイト「コトナス」（<http://www.cotonas.jp/>）で、2014年8月18日（月）から横浜F・マリノスの「春先にサッカー観戦へ誘うアイデア」の募集を開始しました。

「コトナス」は、企業が出題する新規事業や新商品に関する課題に対して企画を広く一般から集め、優秀なものを選出・表彰するコンテストサイト。優秀なアイデアの事業化・商品化・導入を検討することができます。過去には、日本マイクロソフトやTSUTAYA、ライフネット生命保険、日本交通など多様な企業が出題。今回のコンテストで49回目の開催です。



■ コンテスト概要

「サッカー観戦を、春の風物詩に」。

1993年のJリーグ開幕から、常にJ1で活躍し（※）、年間優勝を3度経験する名門クラブの横浜F・マリノス。その人気は高く、2013年のリーグ戦ホームゲーム入場者数は、467,425人。1試合平均は27,496人（17試合）です。Jリーグ全体の平均入場者数が減少し続ける逆風の中、前年比19.8%増という驚異的な伸びを示し、クラブとして過去最高の水準を達成しています。

※ J1リーグ全18クラブ中、4クラブのみ

今回のお題は「春先にサッカー観戦へ誘うアイデア」。Jリーグがスタートするのは、3月。春はリーグ序盤戦を盛り上げたい時期ですが、実際にはさまざまなイベントとの重複や気候の影響で集客に苦戦を強いられるシーズンです。サッカー観戦の動機で多いのは「誘われたから」というもの。そこで、サッカーや横浜F・マリノスの魅力を感じてもらうために、「誰か（対象は問いません）」を誘って、サッカー観戦に行く方法を募集します。今後もJリーグ、横浜F・マリノスを盛り上げていくために、柔軟なアイデアをお寄せ下さい。

<募集期間> 2014年8月18日～2014年9月15日

<応募URL> <http://www.cotonas.jp/Contest/Detail/00035636>



横浜F・マリノス <http://www.f-marinos.com/>

… 1972年に日産自動車のサッカー部としてチームの歴史がスタート。日本を代表する国際的な港がある横浜・横須賀がホームタウンです。クラブカラーのブルー、レッド、ホワイトから「トリコロール」（三色の意味）の愛称でも親しまれ、ホームスタジアムの1つである日産スタジアムは、2002 FIFAワールドカップ日本/韓国の決勝も開催されました。

ビジネスアイデアのコンテストサイト 【コトナス】

毎月さまざまな企業から出題される「新事業や新商品のアイデア募集」に対して、誰もが無料で「事業化・商品化につながる企画」を応募できる。企画力No.1を競い合う、ビジネスアイデアのコンテストサイトです。

「コトナス」という名前は、坂本龍馬の言葉「世に生を得るは事を成すにあり」に由来。企業と一緒にアイデアをカタチにしていくことで、事業の成功を通じて、日本を良くしたいという想いを込めています。



今後も、さまざまな注目企業が課題を出題する予定です。「コトナス」から新たなサービスや商品、市場が生まれ、さらなる日本経済活性化につながるよう取り組んでまいります。

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com